

MIRACULOUS JOURNEY

キセキの旅

QTシリーズ

ヨハネによる福音書

“わたしについて来なさい”



ヨハネによる福音書

QT シリーズ：“わたしについて来なさい”

イントロダクション：「神の子羊であるイエスに従う」

3000年前、ある王が失意の中に座っていました。欲しい物すべてを手にし、彼以前の誰よりも多くの金、女性、そして権力を手にし、彼に比べうる者はいませんでした。しかし、彼は困惑し、満たされることはありませんでした。彼は書記を呼び寄せ、こう口述しました。「神はすべてを時宜にかなうように造り、また、永遠を思う心を人に与えられる。それでもなお、神のなさる業を始めから終わりまで見極めることは許されていない。」（コヘレト 3:11）

ソロモン王は人類が問い続けてきた同じ疑問と格闘していました。どのように神様は人と繋がりを持つことができるのか？どのように我々は永遠なるものと繋がることができるのか？目で見えるもの以上の存在を知ってはいても、それはどこにあり、何であり、そして誰であるのでしょうか？

神学者は神様の超越した性質（異質な存在、きよさ、全能）がどのように内在性（繋がり、関係、そして創造物と共にある存在）と調和することができるかを議論しています。ここには神秘であると同時に驚きと畏敬、威厳があります。ヨハネによる福音書 1 章は、どこで、何が、どのように、誰に、超越した神様が内在されるかを紹介しています。

ヨハネ 1 章を読んでください。¹

ヨハネはどのように超越した神様が内在する存在となられたかを語ることによって始めました。神様を現すためにカーテンを引きました。常に存在し、見えるものと見えないものすべての創造主であり、光、命、ことばである方を。ヨハネは驚くべき知らせによって私たちをはっとさせてくれます。この神様が人間となられたという知らせを。神様は私たちの世界に入って来られ、肉の姿をまとい、私たちの命を体験されました。このことは何を意味するのでしょうか？ヨハネのこの後すべてのストーリーがこの質問に答えます。

かつて、このような表現がありました。「イエスこそ答えである。」誰かがこう反応しまし

¹ 1-12 章は 1 章 11 節について述べ、13-17 章は 1 章 12 節について述べています。

た。「それは良いが、質問は何だったかな？」イエスは質問であり、同時に答えでもあると言えるでしょう。ヨハネはこのようにイエスを示しました。人々はイエスに混乱し、驚かされます。ヨハネ 8:25 の質問は典型的です。「あなたは、いったい、どなたですか？」これからヨハネの描くイエス像に2週間で費やしていきます。何を学べるでしょうか？あなたの思い込みに疑問を投げかけ、発見を喜ぶことを学んでみましょう。

最初の弟子たちは、従うことの模範を示します（ヨハネ 1:35-51）。彼らはイエスを指し示し（35 節）、従うように招かれ（39、43 節）、他者を招くようにインスパイアされます（41-42、45-46 節）。² ヨハネは弟子であるとはどういうことかを私たちに示してくれます。³ その一部は、従うことを個人の行動と捉えるのではなく、コミュニティに加わることで捉えることです。学んだことを他の人に分かち合うことを忘れることのないようにしましょう。

章の終わりには、イエスは「神の子」、「神の子羊」、「救い主」、そして「イスラエルの王」であることがわかります。しかし、これらの本当に意味することを理解しているでしょうか？恐らく違います。イエスが「もっと偉大なことをあなたは見ることになる。天が開け、神の天使たちが人の子の上に昇り降りするのを、あなたがたは見ることになる。」（ヨハネ 1:50,51）と言われたとき、それはまるで「あなたはまだ何も見ていない」と言われているようです。そして実際その通りでしょう。

イエスに従い、そしてかつてなかったほどに忠実な弟子となる準備をしてください。私たちはソロモンのように失望する者ではなく、偉大な神様が肉なる方となり、彼に従うことができるがゆえに喜ぶ者です。

これから、洞察、信仰、そして勇気を祈り求めましょう。

² アンデレは出て来る度に毎回、誰かをイエスのもとに連れて行きます（ヨハネ 6:8、12:22）

³ 弟子であることは以下を含みます。i)イエスを見つける ii)彼の目的について知る（神の子羊）

iii)イエスに従う 一人間的な関わり、単なる宗教的観察ではない iv)謙虚さ v)弟子のコミュニティの一員になる vi)造り変えられる

1 日目

ヨハネ 2 章：「イエスに従い、彼の栄光を見る」

ヨハネ 2 章を読んでください。

始めのお祈り：「天のお父さん。あなたが輝きに満ち、栄光に値する方であることをほめ称えます。この章を通してあなたが語ることを聞く事ができるように、助けてください。イエスに従い、彼の栄光が見られますように、私を強めてください。イエスの名によってお祈りします。」

文脈：イエスは弟子たちに「もっと偉大なことをあなたは見ることになる」(1:50) と伝えました。彼らは「天が開け、神の天使たちが人の子の上に昇り降りするのを見る」(1:51) 瞬間を待っています。しかし、待っているのももう終わりです。彼らは最初のイエスの栄光を体験します (2:11)。彼らは天の国がこの地球に関わる瞬間を目撃し始めます。

想像するための質問：(自分自身のもの以外で) 今までに出席した中で最も良かった結婚式は何ですか？なぜそれは良かったのでしょうか？カルロスとシャルロットが結婚したのは 1991 年でした。私たちは皆、喜びに溢れ、泣いていました。彼らにはお金がありませんでしたが、家族と教会の助けにより、基本的な結婚式を挙げることができました。花は少ししかなく、ドレスも安いもので、披露宴の規模も小さかったです (教会の地下で行われたのですが、食事が用意されていたかどうかは定かではありません)。しかし、それは大した問題ではありませんでした。彼らは互いに愛し合い、私たちはその愛を共有できたことがただ喜びでした。彼らは弟子になる前から交際していたのですが、イエスによってその関係がきよめられ、彼らの喜んでいる姿を見ることができました。その日を忘れることはできません。25 年経った今でも、彼らは共に暮らし、その愛は益々強くなっています。⁴

さらに深める質問：花婿はぶどう酒が足りなくなったことを知ると、どのように感じたでしょうか？⁵ イエスに助けを求めたマリアについてあなたはどのように思いますか？なぜイエスは「わたしの時はまだ来ていません」と言ったと思いますか？⁶ にもかかわらず、なぜ

⁴ この話はまだまだ尽きませんが、ここでは書き切れないので、詳しく知りたい方はこちらまで Email をください、mccx@mac.com。

⁵ この時代の結婚式は通常、1 週間位続きました。参加者はその日ごとに来ては帰るを繰り返します。費用は全て花婿持ちでした。

⁶ ‘時間/時’ について書かれているヨハネの他の箇所：7:30; 8:20; 12:23, 27; 13:1; 16:32; 17:1

イエスは奇跡を起こしたと思いますか？ 召し使いたちはどの時点でイエスが水をぶどう酒に変えたことに気付いたと思いますか？⁷ この状況はどのようにイエスの栄光を現していますか？⁸

深く考えるポイント：マリアは聖書全体を通して、1つの指示しか与えていません。その指示というのは相当重大なことでしょう。マリアは「この人が何か言いつけたら、そのとおりにしてください」と言いました。ヨハネはなぜこの箇所を書き記したと思いますか？ この言葉とイエスに従うことはどう関係しますか？

個人的な質問：弟子たちはイエスについて行き、そこで最初の「しるし」を目撃します。私たちは時に、人生における「普通」のことに於いてイエスを見失います。イエスはあなたが「世」にいる間も共にいてくれているということを認識していますか？ あなたは今日、どこに行きますか？ 誰に会いますか？ あなたのタスク（課題）は何ですか？ それら全てがイエスの栄光が現される場所です。イエスはあなたよりも先にそれらの状況に向かって進んでいます。もしあなたが今日、自分がイエスをそれらの場所に導いているのではなく、自分はイエスについてそれらの場所に行くのだということを知っていたら、どうでしょうか？

行動への招き：マリアは「この人が何か言いつけたら、そのとおりにしてください」と言いました。この一節とつながるイエスからの指示を1つ選んでください。そして、それを行ってください（秘訣 —自分がやろうとしていることを誰かに伝えることは助けになるかも知れません）。今日の聖書からの学びをお祈りで終えてください。

2 日目

ヨハネ 4 章：「収穫のためにイエスに従う」

ヨハネ 4 章を読んでください。

始めのお祈り：「天のお父さん。あなたが霊であることをほめ称えます。また、イエスを通してあなたの真理を明らかにしてください、ありがとうございます。今日、あなたの言葉を学ぶとき、.....できるように助けてください。イエスの名によってお祈りします。」

⁷ 水がめは1つあたり 90 から 135 リットルの大きさのものです。

⁸ 大量のぶどう酒（もしくは油や乳）は「天の国が現れた」という、時の実現のしるしでした。エレミヤ 31:12, ヨエル 4:18, アモス 9:13-14。

文脈：昨日の QT の箇所から、イエスは神殿をきよめ、ニコデモと深い神学的な話をし、いどこから証言をもらいました。イエスは既にバプテスマを授けていましたが、賢明なリーダーのように、自分の弟子たちにその役割を任せていました。そのことによるファリサイ派との口論を避けるため、イエスはガリラヤへ戻りました。しかし、そのためにはサマリアを通らなければなりませんでした。

想像するための質問：今までに隠していた恥はありますか？それを隠し通そうとする時、どう感じましたか？1979年、私はチャリティーのために自転車で100マイル（約161キロ）走りました。凄く大変でしたが、良い目的のために達成できて、素晴らしい気持ちになりました。⁹ スポンサーからお金が届きましたが、私は大学でビールを飲む喜びに目覚め、ビール代にお金を全て使い果たしました。チャリティーの事務局に1円すらあげませんでした。私は彼らがそれを知り、自分のしたことがあばかれるのではないかと、恐怖にかられました。最終的には罪の意識が働き、謝罪文と共にチャリティーの事務局にお金を送りました。私の善悪の判断力は今では明確になっていますが、その時の恥の感覚は忘れられません。

さらに深める質問：通常、井戸に水を汲みに行くのは朝か夕方なのですが、なぜこの女性は昼間に井戸に行ったと思いますか？そして、なぜ1人で行ったのでしょうか？イエスはどう感じていたのでしょうか？この状況はイエスについて何を教えているのでしょうか？女性に話しかけることの何が普通ではないのでしょうか？ユダヤ人とサマリア人の間の問題は何でしょうか？イエスがその女性に理解してもらいたい1番のポイントは何でしょうか？イエスが弟子たちに理解してもらいたい1番のポイントは何でしょうか？なぜその後その町の多くの人がイエスを知るために出て来て、イエスを信じたと思いますか？

深く考えるポイント：イエスは社交的な会話（7節）から霊的（10節）、対決的（17-18節）、転換的（26節）な会話へと変えました。なぜこの段階全てが大切なのでしょう？あなたはこの4つの分野において、どれほど優れていますか？どれほど自信がありますか？これらの分野において成長すべき点はありますか？成長するためにどうしたら良いですか？

個人的な質問：この話の鍵となる言葉には「神は霊である。だから神を礼拝する者は、霊と真理をもって礼拝しなければならない（24節）」、「それは、あなたと話をしているこのわたしである（26節）」、「目を上げて畑を見るがよい。色づいて刈り入れを待っている（35節）」、「この方が本当に世の救い主であると分かったからです（42節）」が含まれます。こ

⁹ Stoke Mandeville Hospital のためのチャリティーに参加しました。脊髄のケガが専門の病院です。

これらのつながりが分かりますか？この中で、今日の自分へのメッセージとして、どの言葉が最も印象に残っていますか？なぜですか？収穫に向けてイエスに従っていますか？

行動への招き：神様の御心を行うということは食事によって満たされるのと同じ位良いものです（32-34 節）。この女性の収穫は空腹を忘れるほどにイエスを栄養で満たしました。あなたには例え自分が肉体的に空腹になるとしても真理によって相手を養う信仰がありますか？その女性の罪が種を蒔き、イエスを知る準備がされていました。明らかに他の議論や礼拝のことを教えてもらう中で、彼女の過去にも種が蒔かれていました。その後、その女性がその町に種を蒔きに行ったので、イエスは多くの人を刈り取ることが出来ました。イエスは種を蒔くことは一切しませんでした、全ての収穫を行うことが可能です。あなたは自分自身の収穫において、このビジョンがありますか？あなたが物事をこのように見る時、今日の残りの日はどのように変わりますか？今日の聖書からの学びをお祈りで終わってください。

3 日目

ヨハネ 6 章：「教えが難しくなる時こそイエスに従う」

ヨハネ 6 章を読んでください。

始めのお祈り：「天のお父さん。あなたは長く苦しみ、神の忍耐を持っておられることを賛美いたします。イエスを命のパンとして送り、イエスが与えてくれる霊的な食べ物に満たされていることに感謝いたします。今日どうか私が _____ ようにお願いします。イエスの御名によってお祈りします。」

文脈：ヨハネ 6 章に至る頃には、イエスすでに 2 つ目の「しるし - 離れた場所から男の子を癒す-」（ヨハネ 4:54）を行っていました。この箇所では少年の父親がイエスの言葉を信じる態度から信仰について学べます（4:50）。5 章では病人が癒され（8-9 節¹⁰）、イエスが権威について問われます。10 章で説明されますが、イエスは「命」を与えられる（21 節）ことを断言しました¹¹。5 千人に食べ物を与え（6:5-15）¹²、水の上を歩きました（6:16-24）。

¹⁰ 現在この池は、5 つの列柱も残っていて、エルサレム旧市街にある聖アンナ教会の近隣に残っています。

¹¹ 記録されている中で、イエスに対する最初の殺意です（ヨハネ 15:18-25）

¹² 過越祭の言及は恐らく重要です。イエスは意識的に過越祭に近いからこそパンについて教え、彼こそ過越祭の羊であることを教えたかったのでしょうか？イスラエルはモーセのような預言者を期待していました。その預言者には解放と天からのマナを期待していました。

今日は6章の後半部分の話を取り上げます。

想像するための質問：今まで吐き気がするほどまずい物を食べたことはありますか？どういう気持ちでしたか？（悪い経験を思い出させてすみません。朝食に影響が無いことを願います。）以前、南アフリカで出された食べ物はお皿から私の口へは届きませんでした。牛の足は難しく、果物のドリアンも二度と食べたくありません！

さらに深める質問：イエスははっきり言いました、「あなたが私を探しているのは、奇跡を見たからではなく、パンを食べてお腹が満たされているからである。」なぜイエスは無礼にあたりそうなほど、ここまではっきり言ったのでしょうか？あなたがイエスを知る範囲で「神が遣わされた者を信じること」とは何を意味しているのでしょうか？¹³ユダヤ人たちは毎日パンが与えられることを望みましたが（31、34節）、イエスは別の飢えを満たそうとします。どのような飢えでしょうか？どうしたら飢えは満たされていると分かるのでしょうか？イエスはここで「わたしが～である」という表現を使います（35節）。どのような重要性があるのでしょうか？¹⁴なぜユダヤ人たちは「天から下ってきたパン」と聞いてぶつぶつ文句を言い始めたのでしょうか？¹⁵イスラエル人は血を食べるのは禁止ですが（レビ記17:10-14）、なぜここでイエスはこのような例を使ったのでしょうか？私たちがイエスとイエスの命を共にするとはどういうことでしょうか？

深く考えるポイント：ユダヤ人たちの信じる土台は、イエスが奇跡を行えるほどの能力があると受け入れたことでした。しかしイエスにとって信じるとは、信頼を土台にして関係を持つと決意することです。あなたとイエスの関係は力によるものでしょうか？それとも愛なのでしょうか？どちらであったにせよ、それがなぜか分かりますか？

個人的な質問：イエスとの関係を持つ決意はバプテスマを受けた時と同じでしょうか？あなたの頭か心の中でイエスから与えられる霊的な栄養を受け入れる邪魔をしているものはありますか？最近より難しく感じるイエスの教えはありませんか？イエスにはもうついていけないと思うほど難しい教えです。

¹³ 「神が遣わされた者」としてのイエスはヨハネの福音書で数多く言及されており（3:17,34, 5:36,38, 6:29,57, 7:29, 8:42, 10:36, 11:42, 20:21）、特にイエスの偉大な祈りを含む17章に見られます（17:3,8,18,21,23,25）。

¹⁴ ヨハネ福音書に7回出てくる「わたしは～である」の最初のもので（6:35,48,51, 8:12, 10:7,9,11,14, 11:25, 14:6, 15:1,5）。

¹⁵ イエスは6度、「わたしは天から下って来た」と話されました（6:33,38,41,50,51,58）。天から来たイエスの主張は明白です。

行動への招き：イエスの教えは命であり、光であるとぜひ思い出してください。難しいかもしれませんが、救ってくれます。今ある命は一時的であり、忍耐するとご褒美はやってきます(ヤコブ 1:4、ヨハネの黙示録 22:12)。イエスの教えで特に難しいと感じているなら、信頼できる親友と話して一緒に祈ってください。祈りで今日の聖書からの学びを終えてください。

4 日目

ヨハネ 8 章：「光の内にイエスに従う」

ヨハネ 8 章を読んでください。

始めのお祈り：「天のお父さん。あなたが光であることを賛美します。また、私たちが見えるように、闇の中で生き続けなくて良いように光を送ってくださったことも賛美します。光を与えてくださり、ありがとうございます。私の光であるイエスを見て、常に光を求め、闇を避ける信仰と力を持てるように今日祈ります。イエスの御名によってお祈りします。」

文脈： 6 ヶ月が経ち、イエスの弟たちは奇跡(7:3)を知っていたにも関わらず、イエスを信じていませんでした(7:5)。イエスはどれほど辛かったのでしょうか。そんな時に彼は育ったガリラヤの土地を二度と戻ることなく去りました。¹⁶ エルサレムではイエスは噂 (7:12、25-27、32)、混乱 (7:35-36、40-43) と脅迫される対象となりました (7:30、32、44)。¹⁷ 仮庵際はイエスを信じる人たちから「いのちの水の川が流れ出る」という約束に対する素晴らしい背景となりました (7:2、37-39)。¹⁸ ここで祭りに関連する類推をもう一つ教え

¹⁶ 復活した後まで (21:1)

¹⁷ ある人がこの章に 3 つの質問があると言っていました：i. イエスはどの学校に通ったのでしょうか？ (7:15)

ii. この人はどこから来たのでしょうか？ (7:25 - 27) iii. この人はどこへ向かっているのでしょうか？

(7:35). この 3 つの質問の答えは「天国」です。

¹⁸ 仮庵の祭りでは日常的に水の儀式が行われました。祭司たちは街の南にあるギホンの泉に行きました。金の瓶に水を満たし、聖歌隊はイザヤ 12:3 「あなたたちは喜びのうちに、救いの泉から水を汲む」を歌いました。この水は水の門まで運ばれ、ルラブ (lulab、砂漠のテント小屋を現す木の枝) を運ぶ群衆が続きます。人々は枝を振りかざしハレル (詩編 113-118) を歌います。神殿に至ると、群衆が祭司を取り囲み歌い続ける中で、祭司は祭壇に水を注ぎます。これを 7 日目に 7 度行います。これは神様に雨を求める祈りでした (秋は干ばつの季節)。これはまた、豊かな霊的な象徴です。砂漠で、神様は岩から水を与えましたが (民 20:8,10)、ここでは神殿の岩の祭壇から水が流れ出しました。ゼカリヤとエゼキエルは神様の祝福のしるしとして神殿から川の流れが溢れ出る幻を見ました (エゼキエル 47:1、ゼカリヤ 14:8)。それは干ばつに襲われた土地に

てくれます。「私は光である」とイエスは言いました。これは意図的に仮庵の祭りを毎晩執り行われる燭台に火を灯す儀式と繋げるためでした。以下はミシュナー¹⁹（スカー Sukkah5:2-3）にある儀式の説明の一部です。

「祭りの1日目の終わりに人々は神殿の女性の中庭へ行きました。そこには黄金の燭台と共に4つの黄金の水差しがその上にあり、1つの燭台に4つのはしごがありました。4人の祭司の一族の若者が油のつぼを持ち、水差しに油を流し込みました。ろうソクの芯は祭司たちの古い着物や帯から作られ、それを使って燭台に火が灯されました。エルサレムのどの中庭を見ても、この水を注ぐ行事中に光がないところはありませんでした。」

想像するための質問：もしあなたが仮庵祭の間にエルサレムにいた場合、光から離れにくかったでしょう。一週間全ての中庭で火が灯されていました。本当に光が欲しいと思ったことはありますか？暗い場所から出られなかった経験はありますか？どんな気持ちでしたか？私は前にインドネシアのラブアン バーショの近くにあるラブハンバジョの洞窟へ行きました。湿気と暑さの中、涼しい風がとても気持ち良かったです。コウモリと「鏡の岩」を見るのが目標でした。外の明かりが薄暗くなり、いつの間にか自分は深い暗闇にいました。閉所恐怖症に襲われ、周りにいた人を押しのけて、入り口へ慌てて戻ろうとしました。光が必要でした。光なしでは死ぬかもしれないと思いました。

さらに深める質問：イエスが「私は光である」と言った時（8:12）、周りの人はどう理解していたのでしょうか？ファリサイ人はなぜ気を悪くしたのでしょうか？章の後半で、イエスの革命的な発言は何ですか？イエスについて行けば「闇の中には歩まない」ですが、他の約束も語られています。他にどのようなものがありますか？見つけたら、自分にどんな意味があるか問いかけてみてください。

深く考えるポイント：12節だけでとても濃厚なので、一回のQTに治めるのはとても難しいです！いくつかポイントがあります：イエスが世の光である断言は旧約聖書に基づき（イザヤ 4:26、49:6、51:4）、主のしもべ、主ご自身が光であると書かれています。私たちは闇から救出された者であり（コロサイ 1:13）、光の中で新しい命を与えられています（ヨハネ 1:4）。光の中で生きるとは、兄弟姉妹を愛し（1ヨハネ 2:9-11）、以前闇の中にいて、闇であったが（エフェソ 5:8）、現在は光となり、神様を喜ばすためにベストを尽くすことです（エフェソ 5:8-10）。あなたにとって「光の中で生きる」とはどんなことでしょうか？

とって、神様の命を与える神殿から溢れ出す、命を与える水の壮大なビジョンでした。人々は、救い主が現れる時、彼はモーセがしたように水を与えてくれると信じていました（マナを与えたように）。（ヨエル 4:18）

¹⁹ ミシュナーはラビによって昔からまとめられた口伝律法です。

個人的な質問：意識的に闇に背を向けたことはありますか？闇は誘惑ですか？なぜでしょう？²⁰ あなたはなぜ光を選んだのか思い出せますか？その思い出を新鮮にする時がきたのでしょうか？

行動への招き：今日は2つの提案があります。1) ファリサイ人のようにイエスが誰であるかを無視する人に伝道している時に役立つリストを書いてみましょう。イエスが自分について断言した中で最もとんでもないことと、その聖句を書いてみてください。常にリストを手元に置いて、イエスはただの人とと思っている人に会ったら、リストに書いたことをシェアして、どう思うか聞いてみてください。2) 光の中で生きることによって与えられた良いものをリストに書いて、それについて祈ってみましょう。今日の学びの時間をお祈りで終わらしましょう。

5 日目

ヨハネ 10 章：「良い羊飼いであるイエスに従う」

ヨハネの 10 章を読んでください。

始めのお祈り：「天のお父さん。あなたがわたしの良い羊飼いでいてくださり、緑のまきばに横たわらせ、静かな水辺へ導いてくださることを感謝します。今日の章を学ぶとき、あなたが与えてくださった.....について深めることができるように助けてください。イエスの御名によってお祈りします。」

文脈：ヨハネ 9:6-7 で盲人が、人生で初めて目に光を受けたように「光」のテーマは続いています。ファリサイ人は自分たちは光の中にいると考えながら、おかしなことに暗闇を好みました。—私たちの霊的自己満足に対する警告でもあります。私たちは、霊的な象徴として、マナから水、光へと節を進めます。イエスと共に羊の農場を訪れてみましょう。村々の家族たちは、壁に囲まれた庭にいる羊をほんの少ししか飼っていませんでした。家々は協力し合って、一人の羊飼（通常は、複数の家族で一人の少年）を得ていました。毎

²⁰ このような宴会の中で神様を信じる人たちがイエスを否定して背を向けた事は皮肉でとても残念な事です。ミシュナーによると、毎日宴会で何があったか教えてくれます。2人の祭司が東へ向かう門に到着すると、西へ顔を向けながらこう言いました「私たちの父親がこの場所にいた時には神殿に背中を向け、顔を東と西に向けた。東の太陽を礼拝したが、私たちは神様に目を向ける。」（スカー5:4）このように祭司たちは太陽を礼拝する父親より神様に忠実である事を宣言していたが、実は神様の栄光として現れたイエスに背中を向けていました。

朝、羊飼いは家々に行き、門番が中庭の扉を開けます。羊たちは、羊飼いが呼ぶ声を聞いて餌を食べるために広々とした土地へ出ていきます。羊たちは彼の声を知っているからです。中庭の壁は大体 2 メートルの高さでした。偽り者の羊飼いは、門番が入れてくれないので壁を乗り越えて入らなければなりません。また、もちろん、羊たちも彼の声を認識しません。反対に、彼から逃げます。

想像するための質問：あなたが気に入っている世の声とは何ですか？あなたが認識して信頼する声のことです。あなたが安心する声は？なぜあなたはその声が好きですか？私が聞くのを大切にしている一つは、母の声です。彼女は 80 歳で、私は可能な時に電話するようにしています。お母さんが「もしもし」というのを聞くと、私の血圧は下がります。私たちの会話はいつもこのように始まります。私：「もしもし、お母さん。」

母：「もしもし。」私：「どう？」母：「おお、あれはとても良いわよ。ありがとう。」

私たちの決まったやり取りは、他の誰ともしないもので、二人にとって特別なものです。ポイントは、もちろん、言葉でも声の調子でもなく、関係の中での信頼です。

さらに深める質問：なぜイエスは従う者に対し、羊のたとえを使ったと思いますか？そしてなぜイエスのご自身を羊飼いにたとえられたと思いますか？聖書の中の最初の羊飼いは誰でしょう？イエスについて考える時、その中に重要な特徴が表れていますか？

イエスが「命を豊かに受ける(Life to the full)」ために来たといわれた時、イエスの頭の中には何があったと思いますか？どのような「豊かさ」でしょうか？²¹ 良い羊飼いは、羊たちを守るためにリスクを冒します。それは、私たちのためにイエスがしてくださった犠牲とどのような違いがあるのでしょうか？

深く考えるポイント：豊かな人生はエデンの園で短く垣間見ることができました（創世記 2 章）。私たちはそれを黙示録でビジョンとしてみることができます（黙示録 21 章、22 章）。しかしながら、私たちはその二つの「間」の時代に生きています。地上にいる間は、来るべき次の人生で私たちを待っているすべての豊かさを持ち得ることはありませんが、ヨハネの福音書 10:9 でいわれているように、約束を享受することができます。その約束とは、①救い②安全③命の維持です。

個人的な質問：あなたは、イエスがあなたに与えられた人生について感謝していますか？もしあなたが、それほど「豊か」な人生を感じていないとすれば、なぜなのでしょう？あなたはどのようにして、イエスの声を聞いているとわかりますか？彼の声「聞く」と

²¹ 豊かさ。それは、食べ物で溢れた食卓のイメージであり、神の平安の祝福、神の正義を表しています。

(ネヘミヤ 5 : 17、ヨブ 36 : 16、詩編 23 : 5、78 : 19)

はどのような意味がありますか？どのような緑のまきばにイエスはあなたを養ってくださいますか？ イエスは自分自身を救うこともできたのに、しなかったという事実について、どう感じますか？

行動への招き：イエスは、「わたしは彼らに永遠の命を与える。彼らは決して滅びず、だれも彼らをわたしの手から奪うことはできない。」と言われます（ヨハネ 10:28）。私たちが本当にそれを信じた時、そのことは私たちにとつてもない自信を与えます。そのような自信は、私たちをとつても大胆にし、私たちの恐れと直面する勇気を与えてくれます。今日の節をもう一度読み、祈って、今日恐れに直面してください。今日の聖書の学びをお祈りで終わらしましょう。

6 日目

ヨハネ 11 章「イエスに従い、泣いて悲しむ」

ヨハネの 11 章を読んでください。

始めのお祈り：「天のお父さん、あなたがすべてを超越した方であるだけでなく、私が感じている痛みをも理解してくださる方であることを感謝いたします。イエスが私と同じ人間でもあられ、私や私の周りの人々の葛藤も気にかけてくださる方であることを感謝いたします。今日、この章を学ぶ時に、イエスの心を持つようになり、復活の力を示せるように助けてください。イエスの御名においてお祈ります。」

文脈：男たちは、イエスに石を投げるために、石を選んでいるところです（ヨハネ 10:31）。彼らはイエスを捕らえようとしていましたが（10:39）、まだ時は来ていませんでした。幸せな思い出のある安全な地へ戻り、イエスは善い行いをし、福音を伝えています（10:40-41）。多くの人々が彼を信じ、イエスがメシアであり、神の子で神の子羊であることを受け入れます。いまや、私たちは、水、ぶどう酒と渴き、パンと飢え、重力、病と盲目だけでなく、死にも打ち勝つ彼の勝利を見えています。これは、ヨハネが記録しているイエスが行った最後の奇跡・しるしです。もし私たちがこの瞬間、イエスをとらえないならば私たちは注意を払われないことになるかと述べています。

想像するための質問：あなたはこれまでに緊急のメッセージを誰かに送ったことがありますか？すぐに返事が必要なメッセージです。返事を待っている間、どのように感じましたか？答えがあるまで、他のことをしたり考えたりできましたか？座ったり、立ってみたり、急いだり、落ち着こうとしてみたり、爪をかんだりしましたか？

さらに深める質問：なぜイエスは、友達が緊張の中において恐れていると知っていたはずなのに、会いに行くのを遅らせたと思いますか？²²トマスの 11:16 の言葉から、イエスの命を脅かすスケールの大きさについて何がわかりますか？²³ イエスはご自身の安全が脅かされる場所に戻ろうとしています。このことは、あなたに愛についてどのように伝えていますか？マルタのイエスと彼の力に対する理解力の進歩を何にみることができますか？イエスは、ラザロがよみがえると知りながら、なぜ涙を流されたのだと思いますか？²⁴ この出来事は野次馬たちにどのようなインパクトを与えましたか？なぜ 39 節でマルタは匂いについて心配していましたか？彼女はイエスのことをメシアだと信じていなかったのでしょうか？

深く考えるポイント：イエスは、ここで泣いている人々の誰も厳しく戒めはしませんでした。彼も泣いていました。あなたも、イエスのもとにあなたの痛みを持っていくことができます。ここは安全な場所です。私たちはカフェに座ってコーヒーを飲んでいました。ここは騒がしい場所でした。テーブル同士は狭く、客たちは大声で話し込んで、ウェイターたちは椅子に突進しています。私は、私の友達に自分の家族の痛ましい状況について話しました。彼は泣き始めました。ざわめき、乱雑、群衆はその繋がりや憐れみの瞬間にすべて消え去りました。これが真の友達です。あなたと共に、あなたのために泣いてくれる友。イエスは、私たちのベストフレンドです。

個人的な質問：これまで、あなたのリクエストに対しイエスの答えが遅いことで、イエスに対して辛抱強くなれなかったことがありますか？彼のタイミングを信頼することができますか？あなたはこれまで、あなたの最も恐れていること、痛みをイエスの前に持って行ったことがありますか？イエスと一緒に思いっきり泣いたことがありますか？他の人の痛みを共に泣くことについてはどうでしょうか？あなたは、「匂い」を心配しますか、それとも奇跡を信頼しますか？

行動への招き：イエスは、すべての人々に彼の復活の力を知ってほしいと思っていました (11:25-26)。誰が今日、彼の素晴らしい希望について伝えることができますか？あなたが

²² 死者の魂は、本当に旅立つ前に身体を離れ、3日間さまようと思われていました。

²³ ヨハネ 14.5; 20.24-29; 21.22-23²³ も参照してください。

²⁴ 33 節の「心に憤りを覚え」は英語の聖書では “deeply moved” 「深く心を動かされて」ですが、ギリシャ語では ‘embrimaomai’ という語であり、しばしば「戒める」または「厳格な警告を与える」と訳されます。もしそうであるならば、何に対してであったのでしょうか？マリアとマルタ、死者自身、または何か別の不信仰に対してであったのでしょうか？

イエスと、または彼の友達と思いきり泣くのを躊躇してきたのであれば、今日、キリストのような憐れみのレベルにあなたの心を開けるようにお祈りしたらどうでしょうか？今日の聖書の学びをお祈りで終わりましょう。

7 日目

ヨハネ 12 章：「イエスに従い、命を捧げる」

ヨハネ 12 章を読んでください。

始めのお祈り： 「天のお父さん、イエスが十字架の死から逃れようとしなかったこと、人間に対する恐れに妨げられずに御心を行ったことについて、あなたの御名を賛美します。あなたが私のために命を捧げてくれたことを感謝します。どうか、今日の QT を通して、私に自己犠牲の人生を生きる力を与えてください。イエスの名によって祈ります。」

文脈：皮肉なことが起きました。イエスがラザロを死から甦らせたことで、イエス自身の死が現実的なものとなったのです（ヨハネ 11:53）。ユダヤ教の最高法院は、国家のために一人の人間が犠牲となるべきだという決定を下しました。それと同時に、イエスは全ての人類の救いのために、自分自身の命を捧げることを決めていました。神様は、常に私たちが遥かに越えて働いています！イエスは、エルサレムで最後の決着をつけるには、まだ時期が早いと知っていました。そうした中、イエスは弟子たちと共にエルサレムに行きました。12 章は、イエスの死の意味、それが弟子たちにとってどのような意味があったのか、徐々に明確に映し出して行くスライドショーのような章です。²⁵

想像するための質問：あなたが過去に頂いた贈り物、またはあなたが誰かに渡した贈り物で、最も高価な物は何ですか？もしかしたら、それは高額なものではなかったかもしれませんが、あなたが持っていた全てだったかもしれません。子供のわずかなお小遣いで買った小さな贈り物は、財産を持つ大人が買う贈り物より、遥かに犠牲を伴っているでしょう。

さらに深める質問：なぜマリアは、このタイミングで高価な香油をイエスに注いだのでしょうか？なぜもっと早い時期でなかったのでしょうか？イエスとマリアは、この時点では既に長い間知り合いだったはずですが。またユダについては、何が分かるのでしょうか？（4～6 節）なぜ大祭司はラザロを殺そうとしたのでしょうか？どのような理由で、イエスは

²⁵ この章の中で「死」は共通テーマです。（7、9、10、17、24、33 節）

馬ではなくろばの子を選んだのでしょうか？²⁶ 王には、馬の方が適切だったのではないのでしょうか？²⁷ ヨハネがギリシャ人たちについての記述を残した理由が分かりますか？（20節）イエスの祈りの返答として神様の声が聞こえました（28節）。なぜ、神様はこのタイミングで語られたのでしょうか？多くの人がイエスを信じました（42節によると指導者たちを含む）が、恐れていたため、信仰を公に認めることはありませんでした。彼らが一番に恐れていたものは何だったと思いますか？なぜ、彼らはイエスに従わなかったのでしょうか？

深く考えるポイント：この香油は、ネパールのヒマラヤ地方に自生する植物（スパイクナード）から抽出されます。集めることは困難で、買うと高価なものです。マリアが注いだ量の香油は、一年分の賃金にあたりました。これは、並大抵な献身ではありません。²⁸ 私は贈り物に一年分の給料を費やしたことはありません。実際どうでしょうか？もし私の過去の献金や特別献金、ニーズがある人たち（クリスチャンであつてもなくても）を助けるために費やしたお金を合計したら、一年分の給料を越えるかもしれません。もし、私がそのようにお金を（マリアのように）感謝の心で捧げ、（マリアのように）イエスだけのために行うなら、私たちも同じように香油を主に捧げたことになります。全てにおいて、大切なのは態度ではないのでしょうか？イエスは喜んでご自分の命を捧げました（12：23-33）。イエスの示した手本は、私たち自身も神様への栄光として誰かのために人生を捧げて生きるよう、心を動かすのです。

個人的な質問：あなたは与える時、感謝に溢れた心ですか、嫌々ながら与えますか？あなたが最近、神様のために良い心でお金、時間、労力を与えたのはいつでしょうか？もしそのような心を失くしてしまったのなら、取り戻すことはできますか？あなたは自ら犠牲を払うことを恐れていますか？（25～26節）

行動への招き：イエスに従うということは、喜び、平和、そして自己犠牲の人生です。自己犠牲の中でこそ、私たちは喜びと平和を得ることができます。自分自身の中に喜びと平和を求めるならば、思い煩いと自己陶醉に陥ります。そこには、イエスの陰すらないのです。しかし、イエスのために自己犠牲を伴う奉仕の人生を生きるなら、喜びと平和に導か

²⁶ この話は、4つの福音書に記述がある数少ない出来事の1つです。（マタイ 21:1-11/マルコ 11:1-11/ルカ 19:28-40/ヨハネ 12:12-19）

²⁷ 参考 詩編 118:25-27; ゼカリヤ 9:9-10

²⁸ マリアが髪でイエスの足を拭ったことについて。当時、女性は夫の前でしか髪を下ろすことは許されていませんでした。今の時代も、イスラムの世界で厳しい所では、男性の美容師が女性の髪を切ることはありません。

れるのです。なぜなら、最終的にそれはイエスと同じ空間に住むことになるからです。イエスがいる場所にこそ、喜びと平和があります。今日、あなたは自己犠牲の人生に新しい命を吹き込み、取り戻すために何ができるでしょうか？今日の聖書の学びをお祈りで終わりましょう

8 日目

ヨハネ 13 章：「イエスに従って、愛する」

ヨハネ 13 章を読んでください。

始めのお祈り：「天のお父さん、あなたが「愛」であることを賛美します。あなたの愛には恐れがなく、全ては益となります。あなたが自ら選んで私を愛してくださって、ありがとうございます。私を愛してください、とあなたを説得する必要はありません。イエスが愛したように、私が愛する心を持てるよう助けてください。イエスの名によって祈ります。」

文脈：ここでは公のシーンから、個人的なシーンへと場面が変わります。ヨハネは、まるで演出監督のようにスポットライトを照らします。ステージには、フルキャスト（雑踏、ファリサイ人、家族、弟子たち）がいますが、スポットライトは舞台中央にいるイエスと使徒たちに当てられます。ヨハネの福音書の後半が、ここから始まります。二階にある小さな部屋、テーブルの周りが焦点です。使徒たちは、この食事の重要性に気付いていませんでした。しかし、イエスはまさにこの食事が、十字架の前の最後の晩餐となることを知っていました。

想像するための質問：過去にあなたにとって最も思い出深い食事とは、どのような食事でしたか？なぜその食事は、特別なものなのでしょう？それは食事をした理由でしょうか、人々でしょうか、雰囲気でしょうか？どのような気持ちでしたか？興奮しましたか、緊張したでしょうか、楽しいものでしたか、もしくは落胆する時間だったでしょうか？

さらに深める質問：イエスは、常に忙しい人でした。この晩を一人で過ごすことも許されたでしょう。ではなぜ、イエスはあえて使徒たちと食事を共にする時間としたのでしょうか。イエスはまるで奴隷のようになり、使徒の足を洗いました。イエスはなぜ、そのような行動をとったのでしょうか？その行動を通して、何を使徒たちに伝えたかったのでしょうか？ペトロの順番になった時、ペトロの心境はどのようなものだったと思いますか？イエスは、使徒の誰が裏切るのか知っていたにも関わらず、他の使徒と変わること無くユダに接しました。このことから、イエスの人間に対する考えはどのようなものだったと言

えますか？もしイエスが使徒を愛したように、私たちが互いを愛するならば、教会はどのような状況になるでしょう？ペトロは、もし自分の命をイエスのために捨ててもイエスに従う、と断言しました（37 節）。なぜペトロはそのようなことを断言したのでしょうか？十分に考慮しなかった点は何でしょうか？

さらに深める質問：私たちクリスチャンは、聖書的なことを世での経験と比較して考える傾向があります。例えば結婚関係の聖句を読む時、親の結婚関係と照らし合わせて考えるのです。喜びの聖句を学ぶ時、自分より「喜びあふれた人」のレンズを通して、理解しようとしています。モーセの素質を学ぶ時、私たちが知る政治的、芸術的、肉体的に優れたヒーローたちの中にそれを見いだそうとしています。なぜならそうした人々は、実在する生の人間であり、私たちにとって身近な存在だからです（少なくとも身近だと思っています）。しかしこうした傾向は、聖書の素晴らしさを完全に理解する私たちの能力を、制限してしまいます。私たちは、この世の現実と比べて「天国の」真実を理解することはできないのです。ですから、聖書から正しい理解を頂く必要があります。そのために、私たちはイエスの人生を繰り返し繰り返し、学ぶ必要があります。イエスがどのように生き、考え、感じ、触れ、話されたか、見聞きしたか、励ましたか、どのような歩き、教えたのか、3D やフルカラーではっきりと見えてくるまで、学び続けなければならないのです。そして、今日のトピックに戻りますが、私たちはイエスご自身が定義する「愛」を理解し、イエスに力を頂きながらイエスのように愛することを学んでいかなければなりません。それこそが、人が救われるただ一つの道です。人々が救いに留まり、イエスのためにこの世にインパクトを与え続ける唯一の道です。

個人的な質問：イエスのユダへの接し方を見る時、あなたはそこから何を学びますか？あなたは今、イエスが愛したように人を愛そうと思っていることでしょうか。それは、あなたの今日の日常にどのような変化をもたらしますか？

行動への招き：今日、イエスが愛したように誰かを愛してください。誰を愛しますか？その人たちのために、何をしますか？実際に行動するまで、それが誰なのか、何をするのか秘密にしておいてください。今日の聖書の学びをお祈りで終わらしましょう

9 日目

ヨハネ 14 章：「キリストに従い、霊の交わりを楽しむ」

ヨハネ 14 章を読んでください。²⁹

始めのお祈り：「天のお父さん、イエスと霊により御心を現すあなたをほめ称えます。道、真理、そして命へつながることができることありがとうございます。この世の中にあつて孤独ではなく助け手があることありがとうございます。今日聖書から学ぶことにより、私の人生における聖霊の役割をより良く理解できますようにお祈りします。イエス・キリストの御名を通してお祈りします。」

文脈：イエスは弟子たちの歩む道が困難に満ちたものであることを知っていました。「岩」と呼ばれたペトロはキリストについて行くことと断言しましたが、つまづきました（13 章 37 節、18 章 17 節、25 節、26～27 節）。既に夜であり、鶏が鳴くまでもう数時間しかありませんでした（38 節）。失敗せずに、ペトロや弟子たちが信仰にとどまるためにイエスは何かできるのでしょうか。14 章から 17 章にその答えがありますが、この 14 章では一つ目の解決法を私たちに教えてくれます、それは聖霊です。

想像するための質問：1984 年に私のガールフレンドは 3 ヶ月アフリカに滞在していました。私はイギリスに住んでいました。私にとっては彼女が火星にでも行ってしまったように感じていました（メッセージ、アプリ、スカイプ、メールなどの無かった頃です！）。永遠のように感じた時間の後、彼女は帰ってきました。私たちは会い、食事をして、そして婚約しました。「こんなことはもう嫌だ。離れているのがこれほど辛いとは。結婚しよう、そうしたらずっと一緒だから。」とわたしは伝えました。1 年後に結婚し、その後は別々に過ごすことはありません。これは 30 年以上も前のことですが、彼女の帰りをどれほど待ち望んでいたか、忘れることはできません。このような経験があなたにもありますか。どのように感じましたか。

さらに深める質問：なぜイエスは弟子たちの最終的な行き先について再度伝える必要があると感じたのでしょうか（14 章 3 節）。イエスこそがまさに死の危機に瀕している時に、弟子たちを励ますことを考えていたことはあなたにとってどのようなメッセージがあるのでしょうか。イエスが「道」であり「真理」³⁰ であり、「命」^{31、32} であるということはどの

²⁹ 16 章に関してはこの QT シリーズでは扱いませんが、聖霊について興味深い事柄がありますので、もし今日時間があるなら 16 章も読んでみましょう。

³⁰ イエスはこの世で神様の真理でした（1 章 14 節、17 節、8 章 32 節、40 節、45～46 節、14 章 6 節、18 章 37 節）。

³¹ 参照：1 章 4 節、5 章 26 節、6 章 33 節、35 節、48 節、51 節、11 章 25 節

ような意味でしょうか。

深く考えるポイント：「わたしは、あなたがたをみなしごにはしておかない。あなたがたのところに戻ってくる。」（ヤコブ1章27節も）とイエスは弟子たちに約束します。みなしごは弱いです。イエスは私たちもこの世で弱いとご存知なので、計画があります。計画とは助け手として私たちと共に残ること（23節、28節）です。聖霊が私たちと共にいるということは、勝利を得たイエスが私たちと共に、また私たちの中に、永遠に存在する、ということです。罪は我々を支配することなく、私たちは死の恐れから自由になります。そして私たちはイエスご自身に近づくことが許されています。なんという特権でしょうか！なんという喜びでしょうか！そして他の宗教とどれほど違うでしょうか。

個人的な質問：もしあなたが「場所」（2節～3節）が保証されていると知ったら、あなたの救いの確信にどのように影響するでしょうか。「わたしの名によって願うことは、何でもかなえてあげよう。」とイエスがあなたに伝える時、あなたの祈りと人生にどのように影響するでしょうか。従順さ（15節、21節、23節）、聖霊（16節、26節）そして平和（27節）はお互いにどのような関係があると思いますか。あなたは平和に満たされた人ですか。この聖句の中であなたがイエスのように平和で満たされた人になるためのきっかけを見いだすことができますか。

行動への招き：あなたが平和を持ちづらい状況の一つを選び、祈り、その状況の真っ只中にイエスがいることをイメージしてみてください。何に気付きますか。どのような違いがありますか。では、今、もう一度その状況に信仰と助け手と共に戻りましょう。今日の聖書の学びをお祈りで終わりましょう。

10日目

ヨハネ15章：「イエスに従い、イエスとの友情関係を楽しむ」

ヨハネ15章を読んでください。

³² 「わたしは～である」とイエスが自分自身のことを全部で7回語るうちの6番目の表現になります（6章35節、48節、51節、8章12節、10章7節、9節、10章11節、14節、11章25節、14章6節、15章1節、5節）

始めのお祈り：「天のお父さん、何世紀もの間、あなたはぶどうの木を細やかに、忍耐を持ち手入れされてきたことをほめ称えます。あなた以上の農夫はいません。私がイエスに従い、ぶどうの木につながっていられるようにしてください。今日、私に必要なものをください。そのことにより私が行って、実を結ぶことができますように。イエス・キリストの御名を通してお祈りします。」

文脈：イエスの十字架での死は遠いものではありません。どれほど神様が人類を愛しているのか（ヨハネ 3 章 16 節、ローマ 5 章 8 節）、そしてどれほど神様に従う人たちを愛してくださるのか（ヨハネ 15 章 13 節、ガラテヤ 2 章 20 節）という 2 つのことを十字架に近づくことにより世にお示しになります。しかしもう一つさらに重要な十字架に関する見方があり、それはヨハネ 14 章 31 節で明らかにされます。イエスの死は、父への愛を表していますが、その愛は従順さを通して示された、ということです。このことは人類の歴史と神様の行動は全て私たちではなく、神様こそが中心であることを私たちにもう一度思い出させてくれます。15 章へ読み進めるにあたり、私たちが神様から何を得るか、ではなく、考え、望みをイエスに合わせるものが求められます。

想像するための質問：もしこの世の中で誰か一人誰でも友達になれる、としたら誰を選びますか。有名な人ですか、権力がある人ですか、とても知的な人ですか。なぜその人を選ぶのですか、そしてその人がどのような影響をあなたの人生に与えてくれることを期待するのですか。

さらに深める質問：なぜイエスは父に手入れされる必要があったのでしょうか。そしてイエスがそのような手入れされることに自ら従ったことはあなたにとってどのようなメッセージがあるのでしょうか。イエスにつながるなら、どのような恩恵に預かることができるのでしょうか。逆にイエスにつながらないと、どのようなコストを支払わねばならないのでしょうか。イエスに「つながる」とはどのようなことでしょうか。私たちがイエスにつながるために何が助けてくれるのでしょうか。³³ ぶどう畑につながるのと、ぶどうの木につながることはどのように違うのでしょうか。従順と喜びはどのような関係性があるのでしょうか。不可解な関連性に見えるかもしれません。どのようにその二つは関連するのでしょうか。イエスは彼が私たちを愛して下さったように、互いに愛し合いなさいと命じました。この

³³ イエスはぶどうの木を教える際に使います：マタイ 20 章（神様はご自分のされたいようにぶどう園を管理されます）、マタイ 21 章（神の国はぶどう園）、マルコ 12 章、ルカ 13 章（実のならないいちじくの木のとえ - 「もう一年ください」）

世にあって、それはどのようなインパクトがあるでしょうか。³⁴ イエスが話している「実」とは何のことを話していると思いますか。

深く考えるポイント：50歳の私の誕生日会の招待状を私は他の大陸に住む人にも出しました。来られるとは考えていませんでしたが、彼、彼女たちがどれほど私にとって大切か分かって欲しかったからです。誰も来ないと考えていましたが、親しい友人がわざわざアフリカからイギリスまで私の誕生会のために来てくれました。私は謙虚にされ、驚き、感動しました。その友人はドラポ・オグンジブです。イエスが私たちの「友達」になってくれたということはこれ以上に驚きで感動的なことです。どのような人類の友情よりもイエスの友情は捧げられたものでした。私たちがまだ敵であったとき、イエスは命を捧げてくださいました（ローマ5章8節）。この友情を完全に理解するには神様の食事（聖餐式）への深い理解が不可欠だと私は考えています。聖餐式を行うことはあなたがイエスを友人として見ることの助けになっていますか。イエスと弟子たちは丁度、最後の食事を終えたところでした（13章）。その食卓では十字架で流されるイエスの血を象徴するぶどうの実から飲みました。イエスにつながり、友達になる一つの方法は、聖餐式に献身することではないでしょうか。

個人的な質問：聖書ではイスラエルは神様のぶどうの木としてしばしば喩えられます。しかし旧約聖書内では否定的な記述がほとんどです。³⁵ イスラエルの人たちはどうやら手入れされることをためらったようです。なぜ私たちは天の父によって手入れされることを怖れるのでしょうか。あなたの人生の中で天の父により手入れされたことにより益になったことはありますか。それはどのようなことですか。³⁶ イエスとの友達関係はあなたにとってどのような意味がありますか。主としては受け入れることができても、何かあなたの中で友達としてイエスを受け入れることを止めていることはありますか。個人的に「主の食事」を聖書から学ぶことは助けになりますか。あなたの人生に「実」はありますか。イエ

³⁴ ヨハネ 13:34, 1 ヨハネ 4:11-12,17,20

³⁵ イザヤ 5:1-7, 詩編 80:7-19

³⁶ 私たちは3年前に今の家に引っ越しました。その時の庭はひどい状態でした。妻は不屈の精神で良い庭師となり、覚悟を決めていました。今、彼女のビジョンとハードワークの実りを見えています。まさに今夜のこと、妻が美しく咲いているキバナフジを指しました。それは、引っ越した時には弱っていて、2つの大きな植物に日光を遮られていました。生き残れるとは思っていませんでした。そこで、彼女はこの貧しく、弱い、虐げられた花に何をしましたでしょうか？柵で囲い、栄養を与え、周りの土を綺麗にしたのでしょうか？いえ。彼女は刈り込みをしました。どう猛に（彼女の言葉では）。切り株だけが残された状態でした。かろうじて見えるだけの茶色い木。このような刈り込みが生き生きとした成長を促進し、3年後、我が家の庭の栄光の一つとなりました。

スはあなたの人生の「実」に対するビジョンがあります。それはどのような「実」でしょうか。あなたの周りの弟子たちとの関係はどうか。あなたは教会の人たちが好きですか。関係を更に良くするにはあなたは何ができるでしょうか。

行動への招き：もし成長したいなら、もしイエスの喜びを体験したいなら、もし実を結びたいなら、もしこの世の中において影響を与えたいなら、もし彼との友達関係を楽しみたいなら、もし最後まで耐え忍び永遠の相続を受け継ぎたいなら、イエスにつながる事が全ての鍵です。新約聖書の中でここに出てくる聖句よりも大切なものがあるでしょうか。今日の行動への招きでは、イエスにあなたがつながるためにできることを一つ選び、今週フォーカスして行いましょう。その行動はどのようなものですか。他の人にそのことをシェアしましょう、共に友達としてやることは大きな結果を生みます。今日の聖書の学びをお祈りで終わらしましょう。

11日目

ヨハネ 17 章：「一つとなるためにイエスに従う」

ヨハネ 17 章を読んでください。

始めのお祈り：「偉大な主よ、あなたが一つの神であることをほめたたえます。父と子と聖霊は一つであり、それには明確な目的があります。それは私たちがイエス・キリストを通してあなたを知り、永遠の命を得ることです。どうか、あなたの教会にとって、あなたが一つであるように私たちが一つになることがどういうことなのか、また一つであることを守るために私は何ができるのか、理解できる心を与えてください。イエスの御名によってお祈りします。」

文脈：16 章を飛ばしましたが、何を見逃したかに気付くために十分な時間を取って留まらなければなりません。イエスは弟子たちのことを心配しています。彼らがこれから困難な時を迎えるからです。(ヨハネ 15:18-19 16:1-2)³⁷ イエスは天に上げられる時、「聖霊(弁護者)」を送られました。選択の余地はありませんでした。イエスは弟子たちを守り、彼らの証しを強め(ヨハネ 15:26-27)、そして弟子たちにイエスが教えたことを覚えているように助けます(ヨハネ 14:26)。私たちは、過去に例がないほどにインスパイアされる祈り

³⁷ 難しい決定(使徒1:15-26)、投獄(使徒4:3、使徒12:3-4)、権威による妨害(使徒4:18、使徒5:17-18、使徒5:40)、教会内部の危機(使徒5:1-11、使徒6:1-6、使徒15:1-35)、殉教者(使徒7:59-60、使徒12:1-2)

想像するための質問：忘れられない祈りの時は、クリスチャンにとって絶対に必要なものです。スティーブが徹夜の兄弟祈り会でいびきをかき始め、他の兄弟たちは聖霊がスティーブの腹を蹴って、彼を起して下さるように祈った時のように、霊的でない理由で記憶されているものもあります。しかし、神様が私たちと共にいてくださることを知ったことで忘れられないものになった祈りの時もあります。祈る者に神様は耳を傾け、応え、慰め、導き、そして駆り立ててくださいました。1984年8月、私は緑の丘の頂上に横たわり、空が藍色に変わって星が輝き始めるのを眺めていました。私の祈りですか？ロンドンに引越してから、信仰の人生をどのように歩むかを私に示してくれる信仰の人を求めていました。1週間後、私がロンドンで教会を訪ねると、すぐにダグラス・アーサーが私に聖書を教えてくれました。2003年、ウェールズの山で、夢を砕かれた私は泣きながら神様の前で祈りました。すると、神様は私に安心を与えてくださいました。神様は私に、すべてが終わったわけではない、神様は私を癒し、助け、そして強めると語りかけてくださいました。神様はその通りにしてくださいました。あなたにとって、特別な祈りの記憶は何かありますか？独りでの祈りでしょうか、あるいは誰かと一緒に祈った時でしょうか？

さらに深める質問：この祈りは、イエスと神様との関係についてあなたに何を教えてくれますか？神様は他の誰にもご自身の栄光を与えられません（イザヤ42:8,48:11）。つまり、イエスご自身が栄光を受けることを祈られたことは何を意味するのでしょうか？イエスは自分にどのような事が起こるのかご存じでしたが、そこから逃れるためには祈りませんでした。その代わりに何を祈りましたか？イエスは、自分に従う人々—今自分に従っている人々、そして将来従うであろう人々—に対して、どのように感じておられるのでしょうか？イエスは彼らのために何が大切だと思われていますか？イエスは彼らに何を望んでおられますか？どのようにイエスは神様を現されましたか(6節)？イエスが弟子たちのために祈られた「一つとなる」とはどのようなことだと思いますか？³⁹ イエスの喜びはどこから来ましたか？そして、イエスは自分に従う人々がどのような喜びを経験することを望みましたか？(13節)⁴⁰

³⁸ ヨハネ福音書に書かれた3番目のイエスの祈りです。他の祈りはラザロの墓での祈り(ヨハネ11:41-42)、そしてギリシャ人がイエスに会いに来た時です(ヨハネ12:27-28)。

³⁹ いくつかのアイデアを含みます：ミッションにおける、そしてミッションのための一致(ヨハネ10:27-30)。御父と御子との関係に見出される一致(ヨハネ17:21-23)。同じ新しい命を共有することからくる一致。他にあなたは何を考えることができるでしょうか？

⁴⁰ ヨハネ4:32-34、15:9-11、16:24、使徒5:41

深く考えるポイント：17章の中で何回「一致 (unity) 」という言葉が使われていますか？ただ一度だけです (23節、翻訳によって違いがあります)。この章は、イエスが教会の一致を祈った箇所として知られています。私は、それが最も重要なポイントではないと考えます。重要な言葉はギリシャ語で「*heis*」であり、この章のほとんどで「一つ」と訳されています (23節はNIVでは「unity (一致)」、新共同訳では「一つ」)。イエスは、一致よりもむしろ「一つであること」に価値をおいておられます。もちろん、それぞれの言葉は似たような意味を持っています。しかし、『一つである』が関係における健全さを示す言葉である一方で、『一致』という言葉が必要以上に強調することは、意識的、無意識的に関わらず関係を構造的にしか考えられなくなる可能性を秘めています。父と子と聖霊は、相互に関連するユニットとして構造的に形作られているわけではありません。むしろ、彼らは一つであるのです。精神、目的、関心、心、欲求、思考、表現、愛、喜びおよび関係において一つであるということです。私たちは「私は教会のリーダー、メンバー、兄弟、姉妹と一致しているだろうか？」と問うのではなく、「私は教会のリーダー、メンバー、兄弟、姉妹と一つになっているだろうか？」と問う方がうまくいくのかもしれませんが。これらの質問の違いは、あなたにとってどんな意味を持つでしょうか？

個人的な質問：イエスは「父よ」(1, 5, 21, 24節)「聖なる父よ」(11節)「正しい父よ」(25節)と祈っています。あなたは、神様に祈る時にいくつ呼びかける方法を持っていますか？17章の祈りに示されているビジョンで、あなた自身が入り入れられるものはありますか？そのビジョンは、あなたの今日の人生をどのように変えてくれるのでしょうか？ヨハネは、他のどの福音書よりも「永遠の命」について触れています。⁴¹ 今までに、「永遠の命」というトピックについて、またそれが何を意味するかについて聖書から個人的に学んだ事がありますか？あなたの信仰を豊かにするかもしれないそのことについて学ぶことを計画できますか？⁴² もしイエスのミニストリーやミッションが神様を表わすことであるなら(6節)、あなたは今日どのようにそれを行いますか(20-21節)？

行動への招き：あなたと霊の家族との関係の現状をよく祈って吟味しましょう。あなたは彼らと「一つである」と言えますか？特に、あなたのファミリーグループ/小グループ/Dグループについてよく考えてみましょう。取り組む必要のある関係を一つ選んでください。その関係について祈り、今日「一つ」のレベルをイエスが祈ったレベルに近づけられるように何か行動を起こしてください。今日の聖書の学びをお祈りで終えましょう。

⁴¹ ヨハネ 3:15,16,36 4:14,36 5:24,39 6:27,40,47,54,68 10:28 12:25,50 17:2,3

⁴² 余談として、次のようなことがわかります。「永遠の命とは、唯一のまことの神であられるあなたと、あなたのお遣わしになったイエス・キリストを知ることです。」(ヨハネ 17:3) 言い換えれば、永遠の命は関係であり、存在の状態を表わすものではありません。永遠の命は、神様を知るために与えられています。

12日目

ヨハネ 18 章：「危険な所にまでイエスに従う」

ヨハネ 18 章を読んでください。

始めのお祈り：「天のお父さん、あなたは人々があなたの計画を狂わせようとしても、決して阻まれない方であることを賛美します。あなたがすべてを統治し、御心が行われることを見られます。どんな政治家も、宗教的リーダーも、反抗的な弟子でさえもあなたの道を阻むことはできません。イエスの模範に感謝します。彼の確信、平静さ、平安、力、犠牲に。今日、あなたの御言葉に心を開けるよう助けてください。学ぶ霊と柔らかい良心をお与えください。イエスの御名によって祈ります。」

文脈：イエスのご自身のため、弟子たちのため、そして将来信じる者のために祈りました。彼が夢見た「一つ」とは証を促す親密さです（ヨハネ 17:20-21）。この証は愛によって効果的なものとなり（ヨハネ 13:34-35）、多様性の中に一致を生み出します（ガラテヤ 3:26-29）。イエスは「これからも知らせます（17:26）」と語られました。そのことにより、彼に従う者たちが神様の愛を経験するようになるために。しかし、これはどのように起こるのでしょうか？私たちはまさに十字架に近づくことで、その答えを見出だそうとしています。祈りは終わり、急速に展開しようとする地上での最後の出来事に向けてイエスは準備を整えました。弟子たちは準備できていませんでしたが、イエスはできる限りの準備をされました。彼らのために祈り、彼らはやがて到達するでしょう。

想像するための質問：今までどこかに行って、突然自分が予想していた以上に危険であることに気付いたことはありますか？そこに行くべきじゃなかったと分かり始めた瞬間、どのように感じましたか？恐れを感じた時は、どのようでしたか？何をしましたか？

さらに深める質問：なぜ捕まえに来た人々は「後ずさりして、地に倒れた」（6 節）と思いませんか？「わたしである」という言葉は 3 回繰り返されます（5,6,8 節）。なぜヨハネがイエスのこの言葉を記録したのか、特別な理由を思いつきますか？イエスのご自身を 3 度示され、ペトロが 3 度イエスを否定したという事実は、何か重要な意味があるのでしょうか（17,25,27 節）？この言葉のより深い意味から離れて、イエスのご自身を示すために前に出られ、弟子たちを守られた事実は、彼の心について何を伝えているのでしょうか？⁴³ なぜペ

⁴³ ヨハネ 10:11-13

トロはマルコスを攻撃したと思いますか？そして、なぜ彼はそんなにも早くイエスと共にいたことを否定したのでしょうか(17節)？ペトロが3度イエスを否定したことは悲劇ですが、理解できることでしょうか。鶏の鳴き声を聞きながら、何が彼の頭の中をよぎっていたと思いますか？(27節) ペトロだけがこの章でイエスを裏切った訳ではありません。ユダヤ人のリーダーたちは儀式のために身を汚さないように慎重でした(28節)が、同時に、罪のない人の死刑を図るといふはるかにひどい有罪となりました。いわゆる霊的な人々が自分たちが信じると公言することに妥協したのは何が原因だったと思いますか？なぜ群衆はイエスよりバラバを好んだのでしょうか？⁴⁴

深く考えるポイント：イエスは剣を持った兵士たちや、宗教的、世の中の的な権威者に怖じ気付く事はありませんでした。彼は話す時と、黙る時を選びました⁴⁵。友に見捨てられても、弟子たちに裏切られても、イエスは目的から外れることはありませんでした。ピラトに尋問された時、イエスは総督の質問に質問で答え(34節)、御国について挑発的な言葉を発し(36節)、ピラトに真理との関わりについて深く考えるように招きました(37節)。これほど多くのことが短い会話に詰め込まれているとは！神様からくる自信、批判する人に対する反応、この章から自分の信仰を分かち合うことなど多くを学ぶ事ができます。

個人的な質問：ペトロとイエスの対比はあからさまです。この章で起きる心痛い決議を2日かけて見ていきますが、今は、自分自身に問いかけなければなりません。どのような状況で、あなたは怖じ気付きませんか？あなたが行く様々な場所、または会う人々を考え抜いてください。職場、家族、友人、隣人など。あなたがクリスチャンとすら知らない人々はどこにいますか？どのような人々の前で心臓がドキドキしたり、口が渇いたり、頭がクラクラしますか？そのような時には、何が頭の中をよぎっていますか？次はもっとイエスに倣ってどのように反応することができますか？

行動への招き：危険な状況で宣べ伝えるイエスの自信を真似する決心をしてください。愚かなことはしないでください（考えることなく行動しても神様に何の栄光も帰すことはありません）。もしかしたら、行動する前にあなたのアイデアを友人に分かち合い、彼らの視点を教えてもらうことも良いかもしれません。しかし、時には危険がどれほど大きくても信仰によって行動する必要があります。誰と、いつ話しますか？私が叔父のジョンと座っていた時、心臓は口から出そうになっていました。彼の誕生日にランチに誘い、イエスについて話そうと思っていました。生まれた時から彼のことは知っており、彼が無神論

⁴⁴ 「バラバ」とは「父の息子」という意味のアラム語です。なんという皮肉でしょう。地上の「父の息子」は解放されましたが、天の「父の息子」は十字架につけられました。

⁴⁵ 参照 ヨハネ 19:9-11

者であることを知っていました。しかし、私は彼と一度も神様について話したことはありませんでした。彼は私の唯一の叔父であり、彼の気分を害したくありませんでした。彼の死後は子供たちも彼の遺言書から益を受けます。ランチは良い時間で、いろんな話をしました。コーヒーを飲み、そろそろ別れる時間が近づき、思い切って話しました。「ジョンおじさん、僕はクリスチャンだけど、今まで一度も信仰について話したことがなかったよね。」まるで店中が私を見ているような気分でした。「あなたが信じているものについて聞いても良いですか？」息をするのもやっとでした。閉所恐怖症のように。「え〜と」彼は答えました。「君は僕が無神論者だと知っているよね・・・」「はい。」私は答えました。「なぜかを知りたいのですが。」叔父は彼の信じていることについて語り始め、福音について少しばかり彼に分かち合うことができました。彼は信念を曲げるつもりはありませんでしたが、イエスについてもっと話しても良いか、ということについては同意してくれました。私は大喜びしました。ただ彼が信仰についてもっと話すことに同意してくれたからだけではなく、私が危険に感じることを行う力を神様がくださったことに喜びました。あなたはどうか？今日の聖書の学びをお祈りで終わらしましょう。

13日目

ヨハネ19-20章：「十字架、そして新しい命にまでイエスに従うこと」
ヨハネの福音書19・20章を読んでください。⁴⁶

始めのお祈り：「天のお父さん、私はあなたの憐み、寛容、忍耐、正義、そして愛をほめたたえます。私は、イエスが喜んで十字架にかかり、私が新しい命を得ることができるよう、そこで死んでくださったことに感謝します。どうか私が、十字架の犠牲と新しい命の約束を覚え、そしていつも感謝深くいられますように、助けてください。今日、私が、これらの章を学ぶにあたり、あなたをさらに愛せるように助けてください。イエスの名によって祈ります。」

文脈：ピラトは、イエス、群衆、ユダヤ人のリーダーたちをコントロールできないと分かりました。彼は、まだイエスに対して、したいことを何でもできる力を持っています。私

⁴⁶今日の箇所はいつもより長いので、すべてを読む時間がなければ、19:17-30と20:11-29に集中してください。

たちは、今、この政治的野獣の真の性質を見ます。彼はイエスを鞭打ちます。⁴⁷

想像するための質問：あなたの人生で、何か最終的に良いことに導かれた悲劇がありましたか？決して願わず、祈らず、希望を持たなかったそれらのことでしたが、しかし、振り返るとあなたが感謝できることです。後から見ると、それが改めて神様の手の業だったと知ります。私は3度、鍛錬されました。そして、毎回、衝撃的でした。1回目は恐れで消耗しました、2回目はうつ病やその他の病気になりました。3回目は悲観的な考えに葛藤しました。しかしながら、今、私は、神様がこれら3つの出来事を通して、いかに多くの良いものを生み出してくださったか知ることができます。ほんの少しを書き出します。1回目　—ロンドンに移住し、弟子になりました。2回目　—私は、長年の夢が神学を勉強することだと、気付くことができました。3回目　—私が住んでいるところに、教会を建てることになりました。さらにもっともっとありますが、スペースに限界があります。あなたはいかがですか？あなたの人生に、神様が苦々しさからもたらされた、4回目の良い出来事はどこにありますか？

さらに深めるための質問：兵士たちは、鞭打ちや、いばらの冠や紫の服によって何を達成することを願っているのでしょうか？なぜ、ピラトは、祭司長たちや、役人たちに彼らがそうする何の権限も持っていないことを知っているのに、「あなた方は彼を連れて、十字架につけなさい」(19:6)と言うのでしょうか？イエスが神の子だと主張するのを聞いた時のピラトの恐れの原因は何でしょうか(7-8節)？ユダヤ人の指導者たちはカイザルを彼らの王と認めます(15節)。なぜ彼らはそのようなことをしたのでしょうか？自分たちの中から王をたてることを求めた時に、神様がそれをご自身への拒絶と見られたことを知りながら。⁴⁸ イエスは彼の母親の世話をするように、彼が愛した弟子に託しました。彼らの関係はあなたに何を伝えますか？イエスが十字架にかかる時、何を一番尊敬しますか？それはなぜですか？イエスは最後まで彼の運命の主導権を握りました。彼は、彼の聖霊をあきらめることを決めます(30節)。30節は“彼は頭を下げ、彼の聖霊を去らせた”と訳すこともできます。イエスはこの言葉で何を私たちに伝えて 있습니까？⁴⁹ 2人が走ったことに対する新約聖書全体の中での唯一の参考文献は、ヨハネの福音書20章4節にあります。ペトロとヨハネの心境について、何がわかりますか？なぜマリアは墓の近くにとどまった

⁴⁷ ピラトは彼の同時代の人フィロ Philo によって、後の時代にヨセフス Josephus によって、強欲で、頑固、残忍で、強盗と抑圧を頼みの綱としていた人物として言及されています。彼は度重なる残忍な行為の後にその地位を退けられました。

⁴⁸ 1サムエル 8:6-9, 12:17, 15:11, 16:1

⁴⁹ ヨハネ 10:18 はここで実現しました。彼の働きは完成されました。彼の肉を与える(6:51)、良い羊飼(10:11,14)、民のために死ぬ(11:50)、多くの実を結ぶために地に落ちる(12:24)、偉大な愛を示す(15:13)。

と思いますか？（11節）イエスは彼女が彼につかまっただけで欲しくないと思いました。それは肉体的、感情的、それともそのほかの何かでしょうか？もし聖霊がまだ彼らに宿っていないとしたら（使徒 1:4）、どんな聖霊の受領をイエスは 22 節で話しているのでしょうか？トマスの疑いに対してイエスはどのように感じたと思いますか？彼は理解していましたか？怒りましたか？それとも別の感情でしょうか？

深く考えるポイント：11章のラザロの話に戻って考えましょう。どんな類似点と相違点を彼とイエスの間に見えますか？ここに1つの考えがあります。ラザロが彼の墓から出てくると、彼はまだ布で巻かれています。彼は、衣服を友達に取り除いてもらわなくてはなりません。しかしながらイエスは違っています。彼が埋葬された時の衣服は死から生き返った時、置き去りにされています。監禁から自由になり、墓から現れます。ヨハネはこれらの違いを私たちに気付くようにと意味しているのではないかと、考えています。イエスとラザロは2人とも命があります、しかし、イエスのみに新しい命が与えられます。ラザロは生き返らせられます、しかし、イエスは復活させられます。なぜこれが重要なのでしょうか？なぜならラザロはいつか死にますが、イエスは永遠に生きるからです（ヘブライ 7:24）。私たちは復活させられた永遠の命であるイエスに、十字架と新しい命にいたるまで、従っていきます。私たちはこの世で、十字架を背負っています（ルカ 9:23）。自分自身に死ぬように呼ばれています（ローマ 6:6）。私たちは死に自分たちを差し出します（ローマ 8:36）。私たちは死に、それによって実を結びます（ヨハネ 12:24）。—そして私たちは肉体的な死後、その満たされた意味を見つける新しい命の実を楽しみ始めます（ローマ 6:3-10）。私たちは次の人生でイエスのような体を持つでしょう（ピリピ 3:20-21）。なんと素晴らしい考えでしょう！これは今、あなたにどんな意味がありますか？どのようにあなたを励ましますか？私たちは、インスパイアしてくださる救い主に従い、素晴らしい新しい体を受け継ぎます。

個人的な質問：これらの章の中の誰に一番共感できますか？ヨセフ、ニコデモ、マリア、ペトロ、ヨハネ、トマス、またはイエス自身でしょうか？よく考えて、1人を選んでください。なぜあなたはその人物を選びましたか？十字架と新しい命という主要なレッスンの中で、何があなたにとって際立っていますか？イエスに完全に従うと、決意していますか？そして、あなたは新しい命を持つと完全に確信していますか？

行動への招き：ある歌詞の中にこう言う歌詞があります。「もし十字架を背負えなければ、王冠をかぶることはできない」もう1つ、励ましがあります。「私は、古く、ごつごつした十字架にしがみついています。そして、ある日、それを冠に交換します。」十字架と新しい命は相伴っています。この新しい命は、実際に生き、他の人と共に分かち合われた時のみ、意味のあるものになります。最後に、ここにもう1つ歌があります。「ある人々は私

に聞き、ある人々は言います。あなたが毎日話しているイエスとはどんな方ですか？彼は私の救い主、私を自由にしてください。今、あなたに語っている間、彼が私にとってどんな存在かを聞いてください。コーラス：彼は私の全て、彼は私の全て。偉大なことから、些細なことまで、彼は私の全て。彼は命を私にくださり、全てを新しくしてくださいました。彼は私の全てです、あなたはどうですか？」イエスはすべてを私のために新しくしてくれました。今日、誰にこれを分かち合いたいですか？今日の聖書の学びをお祈りで終わらしましょう。

14日目

ヨハネ21章：「最後までイエスに従う」

ヨハネ21章を読んでください。

始めのお祈り：「天のお父さん、あなたは誰1人として決して諦めずにいてくださることを賛美します。あなたの人類に対する寛容と忍耐を賛美します。今日この素晴らしい聖句を読むことができることに感謝します。イエスのペトロに対する憐みを理解することは励みとなります。この聖句を通してあなたが私に何を語りかけているか聞くことができるようにお助けください。最後までイエスに従う心を与えてください。主イエス・キリストの御名によってお祈りします。」

文脈：イエスの復活から8日目と40日目の間のどこかにいる設定です。ペトロと彼の仲間、慣れ親しんだガリラヤに行き漁をする生活に戻りました。これは天使による導きだったのかもしれませんが(マタイ28:7、マルコ16:7)。もしくは、彼らにとってエルサレムは残るには危険すぎる場所だと感じたのかもしれませんが、彼らは空腹だったのかもしれませんが。どんな状況であれ、この状況はイエスにとって、彼に従う者たちとの関係を決定づける上で完璧でした。

想像するための質問：誰かがあなたのために作ってくれた最高の食事は何ですか？それは、レストランではなく、友達や親戚から作ってもらったものではないでしょうか？何がそんなにその食事を良いものにしたのでしょうか？食べ物でしょうか？状況でしょうか？料

理を準備した人でしょうか？あなたはその時、どう感じたでしょうか？また、今その時を思い返してみて、あなたはどう感じますか？⁵⁰

さらに深める質問：奇跡的な漁が起こった時、弟子たちはどう感じたと思いますか？⁵¹ ペトロが沖に出て飛び込み泳いだとき、何がペトロの動機づけになったと思いますか？イエスが食事を作った理由は何だと思いますか？いくつかのパンと何匹かの魚をイエスが弟子たちに与えようと近づいたとき、彼らはどんな気持ちだったと思いますか？イエスはペトロに直接話しかける前に、食事が終わるまで待ちました。イエスがなぜ最後まで待ったのだと思いますか？また、この出来事はイエスについてどんなことを語っていますか？イエスがペトロへ投げかけた質問は、「これらのこと以上に」イエスを愛しているか、ということです。「これらのこと」とは何でしょうか？⁵² イエスはペトロになぜ同じ質問を3回したのでしょうか？3回目の質問の後、ペトロが傷ついた理由としてどんなことが考えられますか(17節)？ イエスはペトロに、子羊に餌を与え(15節)、羊の世話をし(16節)、羊に餌を与えるように(17節)、伝えます。このようなわずかに異なる指示が与えられたのは、なぜだと思いますか？イエスから死を告げられた時のペトロの気持ちはどのようなものだったのでしょうか？

深く考えるポイント：NIV訳では、「愛しているか(love me)」(15節、16節、17節)と3回記されています。しかし、ギリシャ語は異なります。1回目と2回目の質問のために、イエスは犠牲的(献身的)な愛を意味する「アガペ」という言葉を使います。3つ目の質問のために彼は兄弟愛を意味する「フィレオ」という言葉を使います。ペトロの返事は3回とも同じです(15節、16節、17節 - フィレオ)。イエスは、彼がペトロを愛するように、ペトロがイエスを愛しているか尋ねていたのかもしれませんが。しかし、ペトロはより少ない愛で彼を愛していると返事するだけの信仰と自信しか持っていませんでした。「アガペ」の愛は、イエスの弟子に対する愛の質と、弟子たちがお互いを愛する基準です(ヨハネ13:34

⁵⁰ 私にとって、人生の中で最も素晴らしかった食事は、結婚後に私の妻が料理したものでした。私のお皿の上に何がのっていたかは覚えていませんが、テーブルの反対側に誰がいたのかは覚えています。レシピではなく、一緒にいた人がその食事を特別なものとししました。

⁵¹ もし時間があるならば、ルカ 5:1-11 を読んでください。そして2つの出来事を比べた時のペトロがどんな気持ちだったのかを考えてみてください。

⁵² i)他の者が私を愛する以上にあなたは私を愛していますか？ ii)他の者をあなたが愛する以上にあなたは私を愛していますか？ iii)ボートや魚のような他の物より私を愛していますか？という風にこの質問を捉える人もいるかもしれません。あなたの理論は何ですか？

- 35) ⁵³。これが、17節でペトロが傷ついた理由を説明するのでしょうか？「神の愛で私を愛せないなら、せめて友達として愛せますか？」とイエスは言っているのでしょうか？あなたがイエスを熱望して愛する基準は何ですか？

個人的な質問：イエスの心についてこの章は何を教えてくださいか？イエスの中にあなたが見倣うことのできる何かが見受けられますか？ペトロへのチャレンジ（「私について来なさい」22節）は今日あなたにどのように当てはまりますか？全てを捧げてイエスに従うことに対して、あなたに躊躇させていることはありますか？今からあなたが死ぬまで信仰を持ち続けることに対して、あなたは自信がありますか？あるならば、それはなぜですか？もしそうでなければ、それはなぜですか？

行動への招き：今日の章から、あなたのイエスへの従順さを強められる見識を1つ選んでください。あなたが最後までイエスに従うために1つ決心できることは何ですか？今日あなたの確信を分かち合える人は誰ですか？今日の聖書の学びをお祈りで終わめましょう。

まとめ

ヨハネの福音書は4つの福音書の中の最後の書として記されています。その頃までには、ほとんどの、もしくは全ての使徒が死に、教会の未来は、次世代の弟子たちが初代の弟子たちと同じ信仰を持つことにかかっていた。ヨハネ20章の終わりにはこう記されています。「これらのことが書かれたのは、あなたがイエスは神の子、メシア（救い主）であると信じるためであり、また、信じてイエスの名により命を受けるためである。」この言葉は、信仰を持つようになる人々だけではなく、既に信仰を持っている人々にとっても意味のあるものです。⁵⁴ ヨハネは、この手紙を宛てた人々が信仰を持ち続け、彼がもはや存在しない将来まで持ち続けることを気にかけていたのです。福音書は、伝道と啓発の両方の目的を果たすために私たちに与えられました。ヨハネの福音書におけるこのQTシリーズを、シンプル且つ意味深い重要な質問で終わらせたいと思います。

⁵³ この会話はギリシャ語ではなくアラム語だったため、言葉の意味の違いについて考えすぎることは気を付けなければなりません。しかし、その会話の意味を反映するために、ヨハネはあえてギリシャ語を選んだ可能性は十分あります。

⁵⁴ ギリシャ語のあらゆる文書は「信じ続けること」や「信じるようになる」等、異なる形で訳されることがあります。私は、この双方が意図なのではないかと憶測しています。

この過去2週間で…

1. イエスに従う上であなたの信仰を育てるために、神様から与えられた最も重要な洞察は何ですか？
2. イエスへの信仰を他の人と分かち合うために、神様があなたに与えた最も重要な洞察は何ですか？

そして実は、もう一つ大事な質問があります。

学んだことを通してあなたがさらに前進できるために、今日できる決心は何ですか？

御言葉を通して神様があなたに語りかけ、今回の学びが地上でのあなたの時が終わるまでイエスに信仰を持って従うことの助けになっていることを祈ります。

あなたの兄弟 マルコム・コックスより

< 翻訳してくださった兄弟姉妹への特別な感謝（敬称略） >

吉崎エイミー、森山優美、天野恵、千葉祐子、小林啓一郎、酒井玄・仁美、木原里恵
益田ゆりか